

# ドリームカップ

## 6時間耐久レース

### 大会規則書

#### 大会主旨

この大会は、健全なバイクのレクリエーションです。

勝負だけを目的とせず、ライダー、観客、運営スタッフが1日けがなく、Enjoyするイベントです。

#### 1 主催

HSR九州

#### 2 開催場所

HSR九州サーキットコース(1周 約2.35Km)

#### 3 開催日

2017年11月12日(日) 選手受付・公式車検・練習走行・予選・決勝

#### 4 開催クラス

スポーツ250 (市販車改造 排気量 250cc 以下)

スポーツ 400 (市販車改造 排気量400cc以下)

スポーツツイン (市販車改造 2気筒排気量オープン)

OPEN クラス (市販車改造 排気量オープン)

エキスパート OPEN (改造自由、レースペース車、排気量オープン)

#### 5 参加資格

有効な QMSC ライセンス又は、MFJ-RD ライセンス所持者、健康でレース出場するにふさわしい良識的判断の出来る方(20歳未満は、親権者の同意を必要とする)

**走行タイムが1分20秒以下の方、ヒブス着用を着用して走行すること**

#### 6 装備

ライダーの装備は、競技を安全に行うことが出来る物でなければならない。革製のレーシングスーツ、ブーツ、グローブを着用、破れほつれ等のあるものは一切使用出来ない。

ヘルメットはフルフェイスで角張っていない物を装着すること。

#### 7 参加定員

全クラス **MAX40 チーム**

1チーム(無制限)人まで

大会運営上参加受付を制限する場合がある。その場合の優先順位は申し込み順とする。

#### 8 参加費

**1チーム 17,000 円/1名 (1名毎に+5,000 円) ※税込金額**

例) 1チーム 3名 = 17,000 円 + 5,000 円 + 5,000 円 = 27,000 円 ※税込金額

※ エントリー締め切りは原則開催日 10 日前まで(参加定員に成り次第終了とさせていただきます)

#### 9 参加受理

受理された参加料は一切返金されない。

主催者は参加者に対して理由を明らかにすることなく申込拒否又は無効にすることができる。

正式受理後のライダー変更はできない。

#### 10 申込方法

**インターネット申し込みになります。**

## 11 競技内容

練習走行・予選を行います。

※練習走行・予選を出走しない場合は、決勝グリッドは予選結果最後尾より、エントリー順での走行となります。

### 決勝

#### 決勝スタート方法

予選結果順のル・マン式スタートとする。フライングしたものは、ピットストップのペナルティが課せられる。スタート合図は、日章旗で行う（スタートグリッドは、予選結果にて行います。）

エンジンスタートは、スタート1分前から補助ライダーが始動することができる。スタート30秒前までエンジンがかからない場合、アイドリングしない車両は、スタート後グリーンフラッグ振動合図後、再始動を試みることができる。

※エンジンが始動しない場合はプラットホームとホワイトラインの間を通過してピットに戻りメカニックの作業後、再スタートできる。

※予選を走行していない場合は、予選結果の最後尾から受付順にて整列をする

## 12 ガソリン給油

**ガソリン給油の際は、エンジン停止して車体をスタンド等で支えた状態で給油を行ってください。**

**※ライダーが跨った状態での給油はNG**

ガソリン給油は、スチール製携行缶に限る。

ガソリン給油中は、消火器を持った消火要員を給油作業員の横に配置すること

## 13 レース終了

各レースの1位の者がチェッカーを受けてから4分間でレースを終了する。

## 14 順位決定優先順位

完走者のみが入賞の対象となる。完走とは、1位の2/3以上の周回数を周回していること。着順についてはチェッカーを受けた順番によって決定する。尚、コントロールラインを通過しなければならない。

第一優先 — チェッカーを受けた完走者の中から周回数の多い順に決定する。

同一周回数の場合はコントロールラインの通過順により決定する。

第二優先 — チェッカーを受けなかった完走者を周回数の多い順位に決定する。

同一周回数の場合はコントロールラインの通過順により決定する。

## 15 再車検

レース終了後、ピットロードに車両を一時保管する。抗議が騰がった場合は分解検査を行い、検査により規定違反があった場合は失格とする。

## 16 抗議

車両検査結果及び競技結果などについて抗議する場合は、結果表後15分以内までに一時預り金10,000円を添えて主催者へ抗議を行うことができる。主催者が抗議内容について協議し、抗議内容が正しいと判断すれば預り金は全額返還される。

## 17 ペナルティ

ライダー及びピットクルーは大会期間中、大会規則及び大会役員の指示に従い、違反行為などに対するペナルティには従うこと。

ピットクルーの違反行為に関しては、ライダーが全責任を負うものとする。

## 18 その他

レース仕様車で施設内及び一般公道を走行することを禁止します。これに違反した場合は失格を含むペナルティの対象とする。

競技規則の解釈を巡って混乱、トラブルが生じた場合が大会審査委員会の解釈を最終決定とする。

パドック、ピット、お互い譲り合って使用すること。

パドック、ピット、駐車場でウォームアップ走行・テスト走行は一切禁止する。発見した場合は失格を含むペナルティの対象とする。

パドック、ピットは全て禁煙です。発見した場合は失格を含むペナルティの対象とする。

## 19 特典

各クラス別にて表彰を行う。表彰数については、参加台数により変動する。具体的には公式通知にて発表する。

## 20 その他

※希望ゼッケン希望者は、エントリーの際エントリー用紙のゼッケンNo欄に希望ゼッケンを記入してエントリーすること。記入無き場合は、事務局でゼッケンを決定する。

### 車両の登録と変更

1. 車両の登録は参加申込書に必要事項を漏れなく記載し提出すること。

①参加するライダー毎に車両を登録することが出来る。

(例)1 チームライダー3名登録→車両も3台まで登録可  
ライダー交代時車両も交代可

2. 出場登録した車両の変更はやむを得ない場合のみ認められる。

①選手受付までに出場登録済の車両を変更する必要がある場合は、規定の書式にしたがって車両の変更申請を行い、大会事務局がこれを認めた場合に限り、車両の変更が認められる。

(ただし車両検査を受けなければならない。)

**大会受付後の車両追加は、追加申請料金 5,000円が必要**

②決勝レーススタート中に車両変更は可能

(ただし車両検査を受けなければならない。)

**大会受付後の車両追加は、追加申請料金 5,000円が必要**

### 複数台参加チーム特別規則

1.複数台チームは周回数10周減での競技スタートとなる。

※車両変更を複数回しても可能(10減のみ)

例

周回数150周 大会中に車両変更 10回した場合

150-10周=145周 周回数140周とする。

2.レース中、待機している登録車両の作業可(整備・燃料補給等)

3.車両交代時、発信器の付け忘れが発生した場合、その周回数はレース結果に反映されない。